

### 地球温暖化のしくみ

もともとの地球  
バランスよく太陽熱を受けたり放出して、地球を暖めていました

温暖化が進んだ地球  
温室効果ガス濃度が増加し、熱が放出されなため気温が上昇しています



地球の気温が上昇し始めています。これが地球温暖化です。

森林などの樹木や海などに吸収されることで環境の中で循環し、大気中で一定の量を保ってきました。

しかし、近年、産業活動が活発になり、二酸化炭素(以下CO<sub>2</sub>)やメタン、フロン類などが大量に排出され、人為的に排出される温室効果ガスの量と自然界で吸収できる量とのバランスが崩れた結果、温室効果ガスの濃度が高まり熱の吸収が増え、地球の気温が上昇し始めています。これが地球温暖化です。

地球温暖化を加速させているCO<sub>2</sub>の排出は、工場など

# 23%

### %が家庭からの排出

工場など

オセアニアにあるツバルという国では、既に、潮の highいときには海中から海水が湧き出し、畑に侵食して作物が被害を受けています。その他、異常気象と呼ばれる豪雨や暴風雨、大洪水や大干ばつなどが世界中で発生し、大きな被害が出ています。

最も悪の場合、地球の気温は6.4℃高くなり、海面が59cm上昇すると予測されています。

平均気温は0.74℃上昇しました。このまま温暖化が進むと、2100年には最悪の場合、地球の気温は6.4℃高くなり、海面が59cm上昇すると予測されています。

冬に雪が積ることが少なくなったり、9月に熱帯夜が何日も続いたり、地球温暖化の影響を身近で感じるようになりました。

### 温暖化の影響

1906年から2005年の100年間で、地球の平均気温は0.74℃上昇しました。このまま温暖化が進むと、2100年には最悪の場合、地球の気温は6.4℃高くなり、海面が59cm上昇すると予測されています。



### 奇跡の星「地球」

が誕生したのが今から46億年前。

その地球が今、悲鳴をあげています。

今回の特集では美しい地球を後世に残していくためにわたしたちができることを考えます。



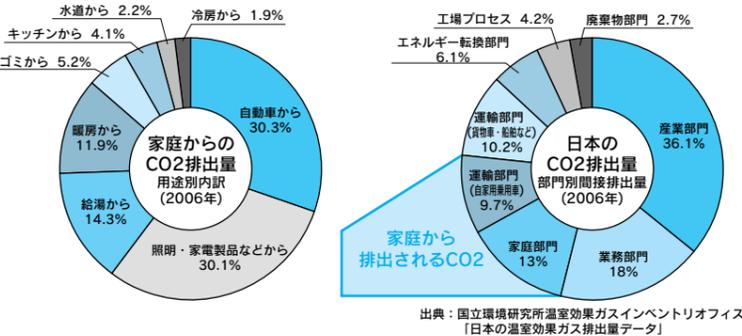
ツバルでは海岸浸食の他に、タロピットという主食の芋畑に海水が入り込み、作物が育たなくなる等の被害が開始しており、自給自足の生活をしているツバルの人々は、島が沈むより前に食べ物が無くなって人が住めなくなってしまうことを心配されています。

からがほとんどだと思われがちですが、下のグラフのように、CO<sub>2</sub>総排出量の内、約23%が家庭から排出されていることが国立環境研究所の調査でわかってきました。実は、わたしたちの家庭からの排出量も意外と多いのです。

### 家庭でできる温暖化対策

「何かしたいけれど、何から始めたらいいのかわからない。」と感じておられる人も少なくありません。

そこで、家庭で今すぐ実践できる温暖化対策について、滋賀県地球温暖化防止活動推進員の宮川琴枝さんにお話を伺いました。



### 今月の表紙

1時間(7~8時)に84ミリという記録的な集中豪雨にみまわれた7月18日(金)、市民プールがオープンしました。写真を撮影した20日(日)の最高気温は32.7℃。子どもたちは、プールがオープンした喜びをからだ全体で表すように、太陽から降りそそぐ強烈な日差しにも負けず、元気いっぱい遊んでいました。このほのほとする夏の風景を、将来見ることができなくなるかもしれません。

18日の集中豪雨もそうですし、昨年が多治見市と熊谷市で観測した最高気温40.9℃など、近ごろ観測史上最高という言葉をよく耳にします。それは、地球温暖化による気候の変動が世界各地で起こり、わたしたちの生活に影響を与えているからです。

子どもたちが安心して外で遊べる環境を残していきたい... 今月の特集は「地球温暖化を考える」です。わたしたちができることを一緒に考えてみませんか。